

平成23年度コミュニケーショントレーニング事業について

1 コミュニケーショントレーニングの目的

子どもの行動に焦点を当て、望ましい行動が増えるように子どもの行動の見方や言葉かけなど具体的な方法をグループワークと自宅での宿題を通して学ぶ。

2 コミュニケーショントレーニング導入の背景

府中市子ども家庭支援センターでは個別相談のほか親支援事業として育児不安群、軽度虐待群の自助グループを実施している。自助グループでは同じ立場の母と話すことで不安の軽減や自分の育児を振り返り育児を肯定的に捕らえられる機会になっている。

しかしながら育児の辛さやイライラのほか、子どもの発達や行動について理解できず対応方法がわからない親が増えているため自助グループとは違った親支援事業が必要になってきた。

3 平成23年度の実施について

今年度は子ども家庭支援センター職員がモデル的に実施。子どもの行動を3種類にわけ、ほめ方、支持の出し方などポイントをしばった内容を実施。

事業の継続性を考え、平成24年度からは虐待防止センターに委託予定。

①実施回数及び内容 1クール5回 各回保育付き

第1回	平成23年12月12日(月)	基本的な考え方・行動を3種類に分ける。
第2回	平成23年12月26日(月)	ほめかたのコツ・ほめることを習慣にするために
第3回	平成24年1月19日(木)	上手な無視の仕方・待つこと
第4回	平成24年1月30日(月)	効果的な支持の出し方
第5回	平成24年2月20日(月)	制限を設ける・事前のルール作り

②職員配置

- ・ファシリテーター 1名
- ・サブファシリテーター 1名
- ・記録 2名
- ・保育リーダー 1名
- ・保育 3名

③対象者

- ・子どもの年齢 概ね3歳から就学時前
- ・親 なるべく精神疾患等なくグループワークができる方

④参加人数 6組

参加者については相談員で参加検討会を実施し決定。